

発行

財団法人 日本ユニセフ協会 学校事業部

〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス TEL:03-5789-2014 FAX:03-5789-2034 Email:se-jcu@unicef.or.jp
ホームページ <http://www.unicef.or.jp> 募金口座◎郵便振替・00190-5-31000・(財)日本ユニセフ協会・手数料免除

女の子と女性の 充実した人生が 目標達成の重要なカギ

—『世界子供白書2007』より



教育を受けて生きる力をつける
©UNICEF/HQ05-1159/Roger LeMoyné

『世界子供白書2007』のテーマは「子ども特に女の子と女性」です。

女の子や女性が教育を受け、生きる力をつけることは貧困を改善する力となり、子どもが健やかに育つことができる確実な方法になるからです。

「ミレニアム開発目標」の 実現をめざして

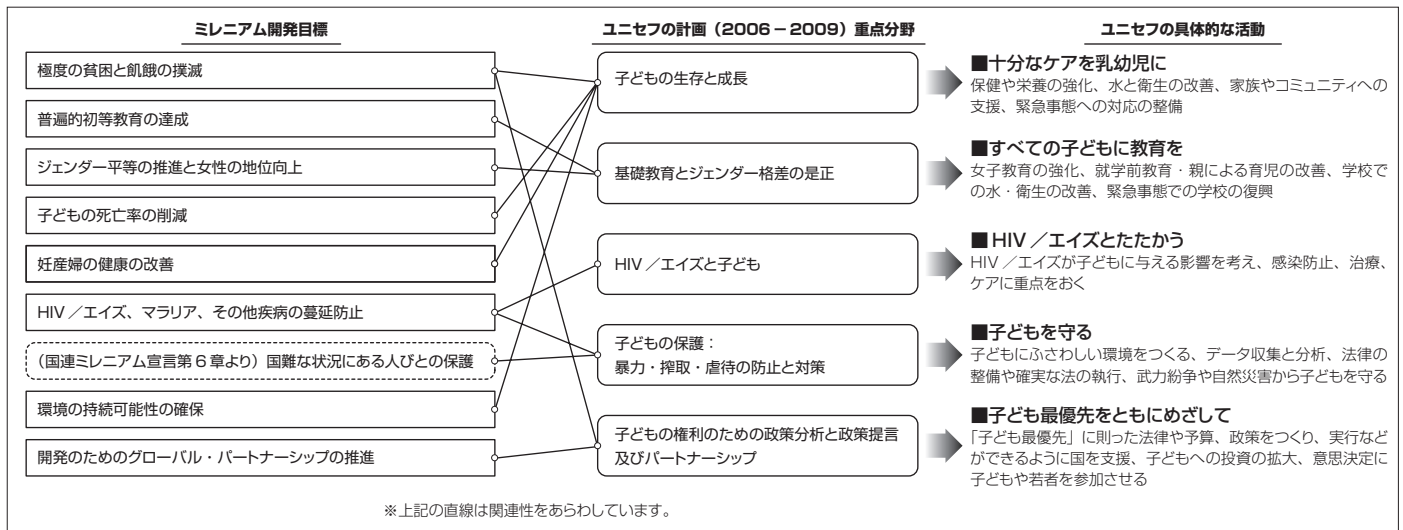
子どもの健康と健やかな成長を実現するために国際社会が「ミレニアム開発目標(*)」を発表してから6年。ユニセフは[表1]のように、「ミレニアム開発目標」の実現を目標として日々活動に取り組んでいます。しかし、現状の

ままでは、約束の2015年までの達成は非常にむずかしいと言われていました。

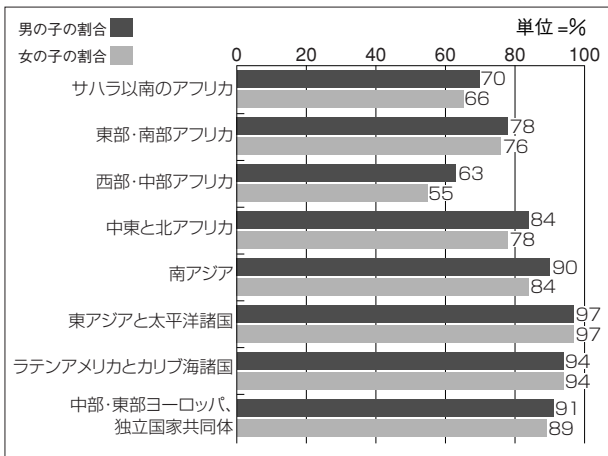
『世界子供白書2007』では、女の子や女性が教育を受け、生きる力をつけることが、これらの目標実現のために重要なカギになると述べています。

(*) 2000年9月に開催された国連ミレニアム・サミットで採択された国連ミレニアム宣言に示された課題と、90年代に採択された国際開発目標を共通の枠組みとしてまとめたもの。

[表1] 「ミレニアム開発目標」とユニセフの活動

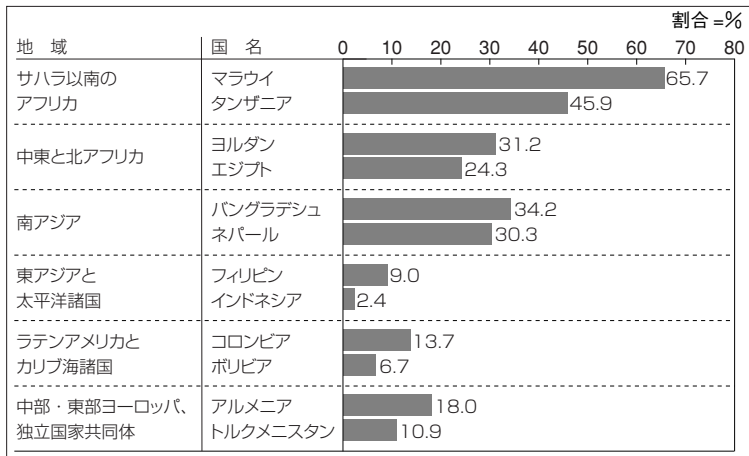


【表2】就学年齢で小学校に入学する子どもの割合
(地域別)



出典：世界子供白書 2007

【表3】夫が日々の家計支出の決定を自分ひとりでやっていると感じた女性の割合
(2000～2004)



出典：世界子供白書 2007

差別に苦しむ 女の子と女性たち

多くの開発途上国では、女の子や女性はさまざまな差別を受けてきびしい状況におかれています。貧困生活の中で、享受できる最低限の機会さえ限られています。たとえば、【表2】のように、就学年齢で小学校に入学する割合をみると、男の子に比べ女の子が低くなっています。女の子は家の手伝いや幼いきょうだいの世話をしなくてはならなかったり、親が決めた相手と若い年齢で結婚させられたりするからです。学校に通うことができれば、文字の読み書きや計算を覚え、生きていくために大切な知識をたくさん身につけることができます。

開発途上国において女の子や女性が教育を受け、生きる力を身につけることは生活を改善し、貧困からぬけ出す大きな原動力になります。たとえば、【表3】のように、多くの夫が家計の支出をひとりで決めてしまう場合がありますが、女性が使い道を決められるようになると、子どものために使えるようになります。そして、母親から適切なケアを受け、十分な教育を受けた子どもは健康で自信を持ったおとなに成長できるのです。



さまざまな差別を受け、きびしい生活をおくる女性たち
©UNICEF/HQ98-0609/
Alejandro Balaguer

女の子と女性の充実した人生は 子どもの幸福を実現する

地域社会（コミュニティ）などの改善のために意見を出したり尽力したりすることで人びとの協力が得られると、

女の子や女性たちの生活はさらにより良く改善されます。そして女性たちの経験や活動の大きな成果が子どもにもたらされていきます。

アン・ベネマン ユニセフ事務局長は「女性が力を持ち、充実した人生を送れるようになれば子どもや家族によい影響があります」と述べています。そのためには教育の充実、法律の整備、女性どうしの連携、男の子や男性の理解と協力など、社会全体での取り組みが必要です。そして、政府、NGO、国連機関、支援者などが支援をしていくことが重要です。

女の子と女性の充実した人生を実現することは、未来を担う子どもたちの幸福を実現することになるのです。



地域での活動に取り組む女性たち
©UNICEF/HQ06-0982/
Shehzad Noorani



女性の充実した人生は子どもに幸福をもたらす
©UNICEF/HQ05-1566/Giacomo Pirozzi

世界子供白書2007のご案内

『世界子供白書2007』日本語版をご希望の方には1部まで郵送料ともに無料でご提供します。

●お問い合わせは学校事業部へ

TEL: 03-5789-2014
FAX: 03-5789-2034
E-mail: se-jcu@unicef.or.jp

